

方位

Direction

<http://tottori-chosashikai.com/>

第173号
18.12.2025

県民のための住みやすい目印。

NEWS!

☆第41回公嘱協会通常総会開催 P 1

目 次

◇ 第41回公団協会通常総会開催	1
◇ 令和7年度 中四国ブロック管内政治連盟会長会議 ご報告	4
◇ 令和7年度 第1回業務研修会	5
◇ 夏休み自由研究 敷地境界線について調べたこと	6
◇ 東部支部親睦事業	8
◇ 令和7年度鳥取県士業団体連絡協議会「暮らし・経営なんでも相談会」に参加して	9
◇ 調査士事務所に訪問してみました！	10
◇ 第5回 中国ブロック青年土地家屋調査士研修大会 in 岩国 参加報告	12
◇ 各種お願い	13
◇ 会議録	17
◇ 計報	19
◇ 会の動き	19
◇ 会員の異動	20
◇ 補助者の異動	20
◇ 行事予定	21
◇ 事務局からの連絡	21
◇ 事務局 年末年始休日のお知らせ	21

第41回公団協会通常総会開催

挨拶

公益社団法人 鳥取県公共団協会
代表理事 太田 達男



公益社団法人鳥取県公共団協会第41回通常総会の開催にあたり、協会を代表して一言ご挨拶を申し上げます。

社員の皆様には、平素から公益法人の適正・円滑な運営に深いご理解とご協力をいただいており、厚く御礼申し上げます。

毎年この時期になると、日本各地において「線状降水帯」が発生し、記録的な大雨による河川の氾濫、土砂災害等で大きな被害が起きています。今年は九州地方、特に熊本県において大雨による甚大な被害が発生したのは記憶に新しいところです。東北の秋田、また昨日は鹿児島と毎日のように被害の報道があります。

昨年発生した「能登半島地震」の復興も徐々に進んでいるようですが、地震の復興、大雨被害による復興に関しても、土地の状況が発災前と比べて大きく変わり、境界線が不明となっているところが多くあり、土地の権利関係が判らなくなっているため、復興の妨げとなっているとのことです。当協会で現在受託し作業を行っている登記所備付地図作成、また当協会が推進している世界測地系の地積測量図作成は、災害の復興にも寄与できることであり今後も継続的に受託、推進していく所存です。

今年度も月初めに「防災・まちづくり型法務局地図作成事業」の入札があり、各地区会でも報告があったかとは思いますが、当協会が落札しました。場所は、昨年度と同地区で隣接の「境港市岬町ほか地区」です。

米子地区の社員の皆様には引き続きご苦労をおかけしますが、よろしくお願ひいたします。

総会の議案書にもありますが、入会者が2名、退会者が5名となっており、社員数が50名を切りました。今回の役員改選では、理事の人数を2名削減しております。また、本年4月より、公益法人制度改革により外部理事・外部監事1名以上の選任が公益認定の基準となりました。本総会において選考委員により外部理事・外部監事も含めて選考され発表がありますので、よろしくお願いしたいと思います。

今後も退会者が増えることが予想されますが、現在の社員数で何とか頑張っていけるようご協力よろしくお願いします。

さて、先日、県の担当者の方々から「官民境界確定事務」に係る意見交換会を実施したいとのことでご連絡をいただき、私と政治連盟賛川会長とで出席してまいりました。業務委託に関する内容で、協議の結果、今年度、東部総合事務所管内を試験的に発注し、また今後の発注に向けて協議を重ねていくこととなりましたのでご報告します。

金額面、発注件数等協議することはたくさん出てくると思いますが、何とか業務発注していただけるよう協議を重ね、仮に発注となれば、鳥取県下全域の県土整備局が対象となる予定です。社員の皆様のご理解ご協力がなければ受託できませんので、よろしくお願ひいたします。

結びに、本日ご参加の社員の皆様には、お願いばかりで大変恐縮しておりますが、協会役員一同、公益法人として国民の信頼と期待に応えられるよう精進して参りますので、社

員の皆様のご理解ご協力をお願い申し上げるとともに、ご参集の社員の皆様のますますのご発展とご健勝を祈念し、簡単ではございますが開会の挨拶とさせていただきます。



第41回通常総会

公益社団法人 鳥取県公共嘱託登記土地家屋調査士協会

[議事]

日 時 令和7年8月22日（金）

開会 午後3時30分

場 所 鳥取市 鳥取県立生涯学習センター
県民ふれあい会館 5階 講義室

出席者 社員総数 48名

出席社員数 32名

委任状による出席社員 11名

合計出席社員 43名

1. 開会の辞

2. 理事長挨拶

3. 新入社員紹介

4. 議長選任

5. 出席者数報告

6. 議事録署名者選任

7. 報告事項

第1号報告『令和6年度事業報告の件』

第2号報告『令和7年度事業計画報告の件』

第3号報告『令和7年度収支予算報告の件』

その他

8. 議事

第1号議案『令和6年度収支決算報告承認の件』

第2号議案『役員報酬に関する規則改正の件』

第3号議案『役員改選の件』

その他

9. 閉会の辞

公嘱協会新役員

	鳥取地区	倉吉地区	米子地区	外部理事・監事
理 事 長	太田達男			
副理事長	田中健一	原 祥二郎	牧田継夫	
理 事	松島慎悟		猪狩英明	広戸良周
監 事		西山浩美		池原浩一
相 談 役	福山英雄			
顧 問	鳥取県土地家屋調査士会 会長 中川則美			

業務分掌

	部 長	部 員
総務部	原 祥二郎	
経理部	牧田継夫	
業務部	田中健一	松島慎悟、原 祥二郎、猪狩英明

地区関係・選定委員

	鳥取地区	倉吉地区	米子地区
地 区 長	松島慎悟	原 祥二郎	猪狩英明
選定委員	松島慎悟（長） 野田幸洋	原 祥二郎 吉田康憲	猪狩英明（副） 妹尾真人

14条1項地図検討委員会	委員長 田中健一 委 員 鳥取 松島慎悟 倉吉 原 祥二郎 米子 猪狩英明
--------------	--

令和7年度 中四国ブロック管内政治連盟会長会議 ご報告

鳥取県土地家屋調査士政治連盟 会長 贊川 清

令和7年11月7日（金）から8日（土）にかけ、岡山県土地家屋調査士会館他に於いて開催いたしました。出席者は中国ブロック管内政連会長及び幹事長、そして今回は四国ブロック管内会長及び幹事長、またオブザーバーとして全調政連山本副会長（中四国ブロック選出：愛媛会）をお迎えし、全調政連の活動方針やこれから調査士制度を見据え幅広い視野での助言を賜りました。

さて、本会議をこのような形で行うのは、昨年に続き初めての試みです。どの連盟も予算の確保が難しい中、このスケールメリットを活かし、いかに効果的に情報共有し、連携の枠組みを広げていくのか、そして政治連盟の役割をどう果たしていくのか、穏やかな雰囲気の中で、熱い議論を繰り広げられました。（以下、今回のキーワード・抜粋）

◎政権与党新たな枠組みによる今後の対応

- ・顧問委嘱、推薦を行う上での基準
- ・各党（与・野党）へのアプローチ

◎狭い道路解消の取り組み、特出した四国の状況

令和8年度狭い道路シンポジウムは「愛媛：松山」10月16日開催

◎用地業務における入札制度、発注状況、社員の受託状況

◎公嘱社員＝政連会員!!

- ・公嘱業務だけで生計、事務所運営・必要経費を捻出

◎危機管理（南海トラフ地震）に備えた調査士のあり方

◎三者会（本会・公嘱・政連）の重要性

これまで我々政治連盟発足以来24年、政治の枠組み（自民・公明連立解消）が変わっての対応は、どの政連も一定の戸惑いがあるようでした。基本的な考え方は、これまでも与野党関係なく各党調査士議連にご加入されておられるかどうか…これが一つの指針とされております。しかしながら、地方での「枠組み」はそれぞれで、各会での個々議員との関係性やお付き合い等々、各単位政連でしか判断つかない事情も多々あるため個別対応にならざるを得ない。と落ち着きました。

経済圏は違うとは言え隣接する地域柄でありながら、中四国圏内での国土交通省他各市町村の考え方なのでしょうか、四国各県での安定した公共嘱託事件の発注量です。公嘱業務のみで生計を立てられている方もおられるようとして、特に用地業務に関しては官公署、測量コンサル、調査士が永年に渡り築き上げてきた一定の信頼関係のもと業務が引き継がれているようです。狭い道路に関しても…。こうした、安定した嘱託業務の発注は政治連盟の一つの効果とも言えます。（中国管内では中々進みません…）

最後に、これまで鳥取会の皆様にはご理解いただき多くの会員にご加入いただけており、誠に感謝いたします。しかしながら、全国会員の政治連盟への入会率は現在56%程度です。本来政治連盟が設立された趣旨からしますと、この制度を守り、調査士個々の安定した事務所運営と日々の生活を向上していくには、まだまだの状況と言えます。その要因は各会それですが、土地家屋調査士制度の現状を憂い、将来に夢を託し志を持つ全調査士会員の約半数の皆さんのが会費で今が支えられています。

今一度、政治連盟会員かどうかの如何に問わず政治連盟の意義につきまして、更なるご理解のほどよろしくお願ひいたします。

令和7年度 第1回業務研修会

広報員 井塚 晃聖

令和7年9月19日（金）、鳥取市民会館において第1回業務研修会が開催されました。研修は二部構成で行われ、第一部では「旧土地台帳、和紙公図の見方・調べ方」、第二部では「国土調査と土地台帳附属地図」をテーマに、いずれも兵庫県土地家屋調査士会の紙川敏明先生よりご講演を賜りました。いずれの内容も実務に直結しており、参加者にとって非常に有意義な学びの機会となりました。

土地家屋調査士の業務において、土地台帳および附属地図の正確な理解は、境界確認や登記手続きにおいて不可欠です。今回の研修では、土地台帳の成り立ちや構成（地番・地目・地積・所有者情報など）に関する解説に加え、実際の現場で発生した事例を交えた実践的な説明があり、理解を一層深めることができました。

土地台帳は、作成された時代によって様式が異なり、独特な用語が用いられているため、正確に読み解くには専門的な知識と経験が求められます。今回の研修を通じて、こうした知識の整理ができたとともに、台帳や公図の読み取り、地積測量図や登記簿との照合の重要性を改めて認識することができました。

土地台帳は歴史的価値の高い資料であり、境界確認や登記申請の裏付け資料として活用することで、関係者の理解と納得を得やすくなります。これにより、業務の信頼性や説明力の向上にもつながることを実感しました。

今後は、研修で得た土地台帳や附属地図に関する理解を日々の業務に活かし、より正確かつ丁寧な対応を心がけるとともに、依頼者に対しても分かりやすく、納得感のある説明ができるよう実務力の向上に繋げていきたいと考えています。



夏休み自由研究 敷地境界線について調べたこと

広報部 森木琢磨

8月某日、調査士会館に小学4年生の和多瀬あんさんが、お父さんと一緒に来館されました。和多瀬さんは夏休みの自由研究で「敷地境界線」について興味を持ち、専門家である土地家屋調査士に話を聞きたいとのことでした。当日は安養寺会員と森木が対応させていただきました。

和多瀬さんは昨年も「境界標」をテーマに研究しておられ、今年はさらに踏み込んだ内容の研究に挑戦です。公図を見た際に「一軒しか家が建っていない敷地なのに複数の筆があるのはなぜか?」「自宅敷地の地図は現在の地図と昔の地図とではどのように異なっているのか」という疑問を抱き、研究を始めたそうです。

当日は、

- ・なぜ敷地境界線が必要なのか
- ・誰が境界線を考えたのか
- ・境界線はいつ引かれたのか
- ・日本で最初の境界線は何か
- ・敷地の境界はどのように決めるのか
- ・なぜ一軒の家の土地に境界線がたくさんあるのか



など、少なくとも私が普段の業務の中では疑問に感じないような鋭い切り口の質問も寄せられました。私も質問に回答させていただきましたが、専門用語を使わずに子どもにもわかりやすく説明を意識しながら回答していく中、恥ずかしながら次第に自分自身でも何を説明しているのかわからなくなってしまいました。「わかったかなあ?」と尋ねると和多瀬さんは「つまり~ということですね!」と拙い私の説明の要点を見事にまとめてくれました。私は思わず「はい、おっしゃるとおりです!」と、たじたじとなってしまいました。

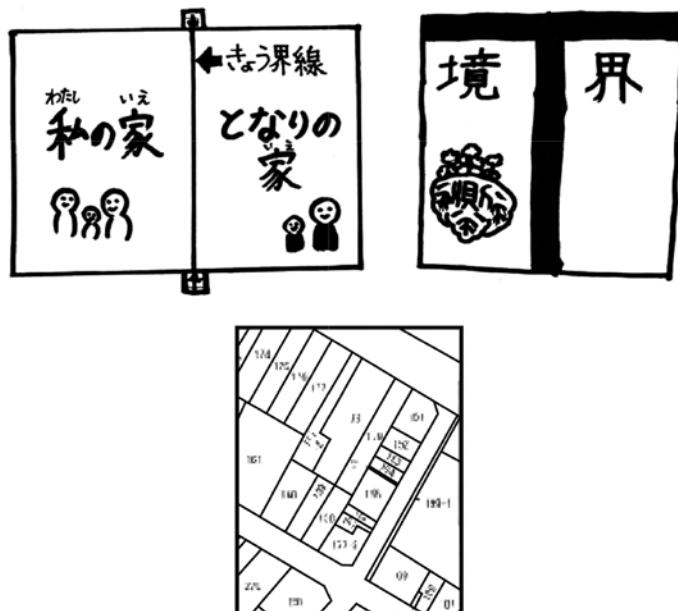
調査士会館での質問の後も研究は続きます。和多瀬さんは自宅の敷地の現在の地図と明治時代の地図を比較しようと法務局へ向かいました。しかし法務局には明治時代の地図がなかったため、法務局職員のアドバイスを受け、県立図書館や市役所へと足を運び、古地図を閲覧しながら調査を進めていきました。

境界に対する素朴な疑問から始まった自由研究でしたが、専門家への聞き取りや資料調査を経て疑問点を解き明かしていく姿がとても素敵でした。

夏休み自由研究

しきちきょうかいせん

敷地境界線について調べたこと



鳥取大学附属小学校4年2組

和多瀬あん



調査士会館にて



古地図

東部支部親睦事業

東部支部 森木琢磨

10月18日、東部支部の親睦事業として袋川沿いの清掃活動を行いました。当日は鳥取会オリジナルの調査士ポロシャツを着て現地に集合し、約1時間にわたって川沿いのゴミを拾い集め、街も心もスッキリです。作業終了後は居酒屋で懇親会を開催しました。地域への貢献と支部会員の親睦を深めることのできた充実した一日となりました。



令和7年度鳥取県士業団体連絡協議会 「暮らし・経営なんでも相談会」に参加して

広報部長 福山英雄

令和7年10月26日（日）県民ふれあい会館4階研修室に於いて、今年度の「暮らし・経営なんでも相談会」が鳥取県社会保険労務士会幹事会のもと開催されました。本会から相談員として森木会員、桃実会員、私の3名で参加しました。全相談件数は12件で、他業種の相談員と2名1組で対応にあたりました。

午前10時の受付開始から6、7人の相談者が来場されました。

調査士関係は午前1件、午後1件の2件で、

- ①「未登記建物を親族に譲渡したい場合どのような手続きが必要か」
- ②「土砂流出により災害が起きたが9割は県補助で復旧することになり、残り1割の負担を関係者で行うことになったが、この1割負担割合の相場はあるのか」という内容でした。

相談会の広報としては市報掲載とFMラジオでのスポット広告と20分ぐらいのコマーシャル出演などで広報されたこともあり、10時の受付開始頃は相談者で混みあっていましたが、運営される社会保険労務士会のスタッフも12名いらっしゃり、スムーズな対応をされていました。

会場としては会館4階フロアの3つの研修室を6ブースに分け、1つの研修室を各士業の控室にしており、会場としては適当な大きさがありました。

朝の受付開始時に多くの利用者で混みあっていたことから相談会は盛況になるのかと思いましたが、近年各所で多種多様な相談会が開催されていることもあります、調査士関連の相談数としてはそんな多くないという感想です。

午後3時頃に会場を片付けして、場所を鳥取ワシントンホテルに移し懇親会が行われ他士業の方との意見交換をすることが出来ました。

最後になりますが運営にあたられました鳥取県社会保険労務士会の皆様、相談員でご協力いただきました会員の皆様に感謝申し上げます。



調査士事務所に訪問してみました！

～第7回 高場裕由事務所編～

広報員 西川達哉

皆様のスマートフォンは、iPhoneですか？それともAndroidOSですか？iPhoneを作っているAppleは、会社の時価総額で世界のトップ3に入る大企業です。Appleの創業者の1人であるスティーブ・ジョブズは、自宅のガレージから22歳で事業をはじめています。このジョブズは短髪に黒眼鏡の顔写真がよく出でますが、製品に強いこだわりを反映する名物経営者でした。私は彼の大ファンでiPhoneを愛用しています。

余談が長くてすみません。本企画は広報員の西川が先輩事務所を訪問してインタビューするという企画です。今までの訪問先は60歳前後の先生が多かったのですが、今回は相対的に若い先生です。米子の高場先生の事務所を訪問してきました。

高場先生の事務所への訪問は前々号の松本先生からご提案でした。私の高場先生に対する印象は、研修の際に「1現場“最低”100点は測る」というお話やGNSS測量に関する高度なお話をされていたことから、土地家屋調査士という仕事に信念をもっておられるという印象で、少し恐いイメージでした。なので取材依頼を恐る恐る試みたのですが、快諾して頂きました。

高場先生の事務所は米子市永江で閑静な住宅街の中あります。立地と事務所の中の状況からして、来客をあまり意識されていない感じでしたが、事務所にお客さんがあまり来て欲しくないと仰っていました。この点は、私と同じです（笑）。



高場先生はインタビューして初めて知りましたが、43歳でして思っていたよりもだいぶ若かったです。そして、27歳で土地家屋調査士登録をされたそうです。私が2017年に登録するまで鳥取会でずっと最年少だったようです。なお、25歳までは測量コンサル会社で働いていたということでした。なので、測量実務をご経験のうえ開業されています。

開業時はご自宅のビルトインガレージの一部を事務所にして開業されたそうです。

ビルトインガレージで若くてして開業し、短髪の丸眼鏡で、仕事に信念を持っておられるということで、そう、冒頭にご紹介したジョブズとほぼ一致しています！（笑）。きっと鳥取会でもトップ3の仕事量をこなされているんだと思います（完全に私見偏見です）。

話を元に戻して、開業時から事務所の場所は変わっておられないとのことです。開業前にお世話になった松本先生の後押しもあり開業したとのことでしたが、27歳で業界未経験ということも

あり当初の2ヶ月は全く仕事がなかったようです。米子市内で営業され、ぽつぽつと仕事がきはじめたのは良かったものの、当初は他の土地家屋調査士が断るような仕事が多かったようで、大変な思いをされたそうです。そういう時代を乗り越えられたからこそ今があるのですね。開業から3~4年が経ち、仕事が安定しつつあった時に今も働かれている補助者さんを雇われたそうです。補助者さんは新卒で勤めた会社の同僚ということでした。

若くてして調査士登録されたこともあり、会の役員もこなされてきていて、会の仕事でも活躍されています。役員の役割、重みについて個人的にご指導頂きました。

次にいつものように作業車を見せてもらいました。いわゆる軽バンで、取材してきた調査士の方々と同様にラック組され綺麗に整理整頓されていました。ラック組で工具などを効率よく積み込むというのは、マストなんですね！

また売るほど杭がありました（笑）。コンクリート杭ではなく、頭の部分が金属となっているプラスチックを常用されているとのことでした。コンクリート杭は欠けてしまったら矢印がどこなのか分かりませんが、頭が金属ならそのリスクがないということが常用されている理由でした。



そして、いつものようにおすすめグッズを聞きました。一つ目に教えて頂いたのが金属探知機です。これははじめてお勧めしてもらいました。金属製の境界標があるはずなのになかなか見つからない時に活用されるようです。確かに探知機なら見つけやすいですよね。

大小の2タイプもっておられました（写真にはドロガーも写っています。ドロガーもお勧め頂きました）。その他には三脚に傘を差すことのできるアダプターをご紹介頂きました。これなら雨でも観測機を濡らさずに測量出来ます。



その他にもグッズや仕事のお話をたくさんして頂き、大変学びのある取材となりました。最後に次回の訪問先のご紹介をお願いしたところ、とある先生をご紹介頂きました。次回乞うご期待ください！

第5回 中国ブロック青年土地家屋調査士 研修大会 in 岩国 参加報告

鳥取県青年土地家屋調査士会 副会長 原 祥二郎

2025年9月13日（土）、鳥取会から永美、國米、森木、安谷、そして私の5名で岩国へ参戦！

第1部：AhaSlides（アハスライド）研修

スマホを使った双方向型研修で「AhaSlides」初体験をする。

アンケートやクイズを通じて、普段の業務のやり方を比較しつつ…「あ、このやり方は儲ける人の匂いがする！」という、非常に実りの多い刺激を受けました。

アンケートではどんな車に乗っている？年間売り上げは？年収は？など答えにくい事を聞かれ、クイズでは中国地方で島が一番多い県はどこ？など調査士とは関係のない問題が出て、楽しみました。

第2部：「所有者不明土地・建物管理制度」

日調連・杉山副会長の講演で、新制度の具体的な事例を学習。

従来の「人単位」の管理ではなく「不動産が単位」の管理なので、土地家屋調査士が境界確認や土地の利活用（解体・売却）で管理人として活躍できる、まさに「為になる」内容でした。これは今後の業務展開に期待大！

懇親会 & 翌朝の悲劇

懇親会：花善で大いに盛り上りました！しかし、名物・抽選会では、私の名前が呼ばれることはなく…景品は残念ながら当たりませんでした。

夜の部：私は早めに切り上げたものの、同じホテルだった島根会メンバーとは翌朝の朝食の約束が。

翌朝：「ごめん、ダウ…行けない…」という連絡が。きっと昨晩は、中国ブロックの熱い交流の場で、相当盛り上がったのでしょう。残念ながら朝食は叶わず、振られました。

結論：研修内容は非常に有益で、夜の交流も最高でした。ただし、岩国の夜は（参加すると）翌朝の予定が崩れる可能性があるのでご注意を！



お願い

重要

法定相続情報証明制度に係る代理並びに 戸籍謄本等職務上請求書の取扱いについて

職務上請求書は土地家屋調査士の職務を遂行する上で必要な場合に限り使用し、身元調査等、調査士の職務に関係のないものに使用することはできません。

〔特記事項〕

法定相続情報証明制度により、法定相続情報一覧図の保管及び法定相続情報一覧図の写しの申出は戸籍謄本等職務上請求可能。

今一度、職務上請求書取扱管理規程を確認していただき「職務上請求書」の取扱いに関しまして、下記事項につき、改めて厳守されますようお願い致します。

—記—

1. 職務上請求用紙は、必要分の保持に止め、未使用の同用紙には事前に調査士名の記載及び職印の押印等はしないこと。
2. 官公署等に対する同用紙の使用に際しては、必要最小限を携帯し用紙の保管・管理は会員自らが行うこと。
3. 職務上請求用紙の使用状況を明確にするため、同用紙とは別の箇所に管理台帳又は控えの綴りを保管して、いかなる事態にあっても使用状況の把握が行えるよう万全を期すこと。
4. 土地家屋調査士間といえども、同用紙の貸借は一切、行わないこと。
5. 車上荒しによる盗難が多発しているので、車から離れるときは、同用紙を肌身離さず持っていること。
6. 万が一、盗難等の事故が発生した場合には、直ちに所轄警察署に届け出ると共に、調査士会への報告を行うこと。

土地家屋調査士専門職能継続学習(土地家屋調査士CPD)履歴情報の公開について

平成29年6月より、日本土地家屋調査士会連合会のウェブサイトにて土地家屋調査士CPDの履歴情報（過去5年分）が公開されています。本会会員分につきましても準備が整い、同年9月より公開されています。

公開されているポイントの付与は、土地家屋調査士CPDの「認定基準表」に従って、全国共通の基準で適正・公平にポイント（単位）数が付与されていますが、「自己申告」が必要な研修等がありますので、「認定基準表」の備考欄等を参考にしていただき、該当の学習等を終了された会員は、速やかに業務部までご連絡をお願いいたします。

なお公開の対象は、事前に土地家屋調査士CPDの履歴情報の公開に同意された会員のみとしています。

引き続き、土地家屋調査士CPDの趣旨をご理解いただき、本会研修会への出席に努めていますとともに、ポイント付与の対象の「日調連eラーニング」の利用も併せてお願ひいたします。

※土地家屋調査士CPD履歴情報の検索方法

連合会ホームページ → 土地家屋調査士検索 → 研修履歴欄の数値（ポイント）

※土地家屋調査士CPD認定基準表の検索方法

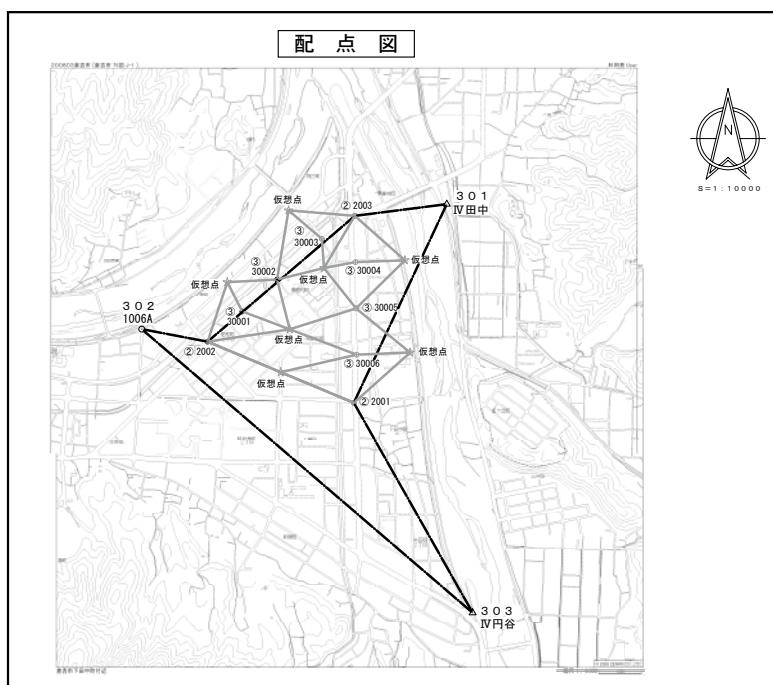
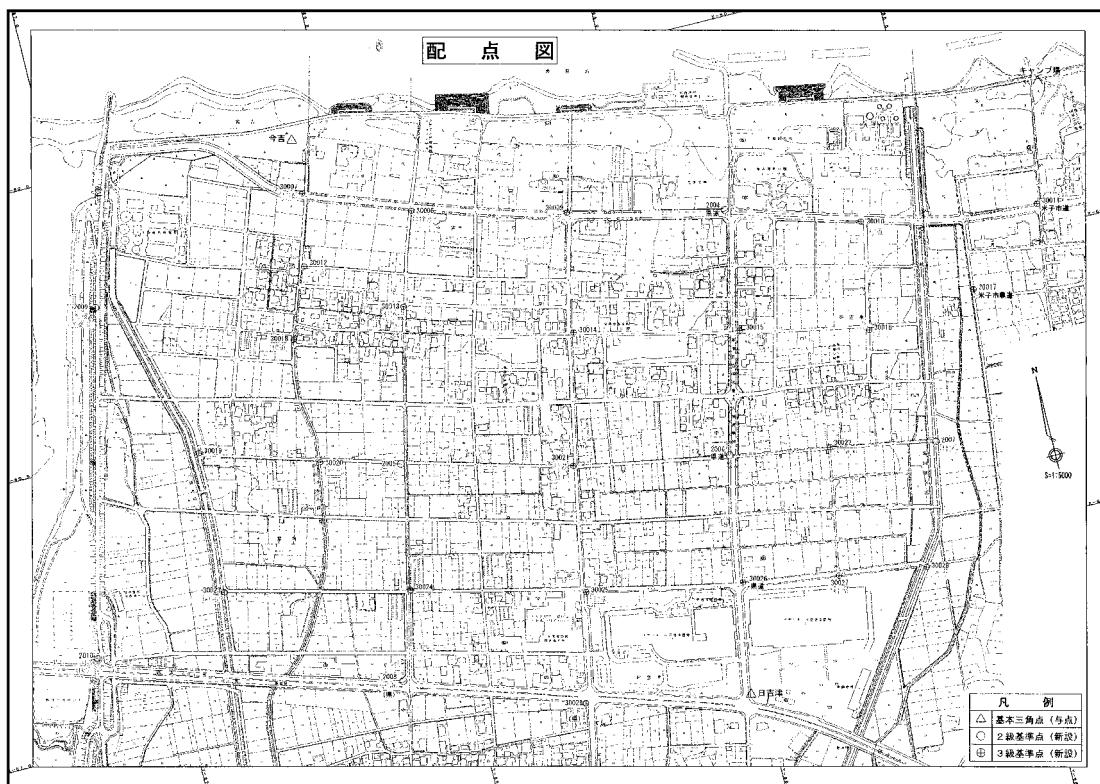
連合会ホームページ → 会員の広場 → 研修部 → 土地家屋調査士CPD各種資料
→ 4土地家屋調査士専門職能継続学習 認定基準表・コード一覧表

認定登記基準点使用後の使用報告書の提出について（お願い）

倉吉地区、米子地区の認定登記基準点を使用された場合、鳥取会事務局へ使用報告書の提出が必要となります。原則プリントアウトしたものを提出していただくこととしておりますが、遠方であることなどの事情がある場合はFAXあるいはメール（記載していただいたものをスキャニング）でも受け付けますのでよろしくお願ひいたします。

(FAX:0857-24-3633 E-mail:toricho@guitar.ocn.ne.jp)

なお、認定登記基準点は不動産登記規則第10条第3項にいう「基本三角点等」に該当するものです。周辺に当該登記基準点が設置されている土地において、地積測量図を作成するために測量を行う際は、原則として認定登記基準点を使用することが義務付けられております。報告書の様式は、本会ホームページに掲載しておりますのでご利用ください。



上の地図
米子地区日吉津村内
(イオンモール日吉津から
北西、北東方向)

左の地図
倉吉市内
(昭和町一東巖城町)

湯梨浜町地内（田後一はわい長瀬）



公共基準点使用報告書の提出のお願い

公共基準点使用についての使用報告は、原則、公共基準点使用報告書を用いて、使用後1ヶ月以内に報告書を提出することとされています。公共基準点を使用した場合は下記の方法により報告されますようお願いします。

公共基準点使用報告書の報告方法及び提出先一覧

報告先（宛先）		宛先（FAX、Eメール）	備考
鳥取市	総務部 財産経営課 地籍調査係	FAX (0857)20-3948 電子メール zaisan@city.tottori.lg.jp 成果交付担当者様あて	使用報告書に職印押印後、FAXまたはEメール（カラーPDFで添付）で使用後1ヶ月以内に報告する。原本は各自で保管しておく。
		〒680-8571 鳥取市幸町71番地（本庁舎4F） TEL (0857)30-8133	
倉吉市	経済観光部 農林課 地籍係	FAX (0858)23-9100 電子メール chiseki@city.kurayoshi.lg.jp 担当 石川様	使用報告書に職印押印後、FAXまたはEメール（カラーPDFで添付）で使用後1ヶ月以内に報告する。原本は各自で保管しておく。
		〒682-8633 倉吉市堺町2丁目253-1（第2庁舎2F） TEL (0858)27-1002	
米子市	経済部 農林水産振興局 地籍調査課	FAX (0859)56-5201 電子メール chiseki@city.yonago.lg.jp 担当 田子様	使用報告書に押印不要で、FAXまたはEメール（PDFで添付）で使用後1ヶ月以内に報告する。原本は各自で保管しておく。 別紙の公共基準点使用条件のとおり
		〒689-3492 米子市淀江町西原1129番地（淀江支所） TEL (0859)56-3144	

報告先（宛先）		宛先（持参（郵送可）、Eメール）	備考
境港市	建設部管理課 地籍調査係	〒684-8501 境港市上道町3000番地 境港市建設部管理課 地籍調査係 担当 中嶋様 電子メール kanri@city.sakaiminato.lg.jp FAX不可 TEL (0859)47-1064（直通）	使用報告書に押印し、必ず地積測量図を添付して、持参（郵送可）又はEメール（PDFで添付）で使用後1ヶ月以内に報告する（FAX不可）。原本は各自で保管しておく。
島根県 松江市	都市整備部 土地対策課 地籍調査係	〒690-8540 島根県松江市末次町86番地 松江市都市整備部 土地対策課 地籍調査係 松原様 TEL (0852)55-5449	

（留意事項）

- 誤送信を防ぐため、送信前には、FAX番号・電子メールアドレスの再確認をお願いします。
- 報告は、使用後1ヶ月以内となっておりますので、ご留意願います。

【重要】「eラーニング」の視聴方法が変更になりました！

連合会のシステム移行により、「会員の広場」の「eラーニング」へアクセスする方法から「研修管理システム（manable）」で視聴する方法に変更となりました。「eラーニング」を視聴するためには「研修管理システム（manable）」への登録が必須となります。

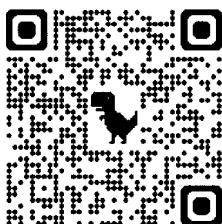
登録は簡単です。

ステップ①

<https://chosashi.manable.com/signup> へアクセス

又は

QRコードでアクセス



ご自身のメールアドレスと、ご自身の所属会の選択と、登録番号をご入力いただき、会員情報と合致したら会員としてログインすることができます。

ステップ②

メールに届いたリンクをクリックして、本登録手続きの画面に遷移します。

ステップ③

本登録画面で 登録するだけで完了！

「研修管理システム（manable）」内で公開されているコンテンツを視聴。

最初から最後まで視聴することでCPDポイントが付与されます。

登録よろしくお願いします。

会員証携帯のお願い

業務を行う場合において、調査士であることを証明するために必要な際に提示ができるよう会員証の携帯をお願いします。（鳥取県土地家屋調査士会会則第102条第1項）

事務局からの連絡

※期限前の更新をお願いいたします。

会員証・補助者証について期限をご確認のうえ更新をお願いいたします。

（注意：事務局より期限切れの連絡はいたしません。）

必要書類 会員証更新 会員本人写真（3cm×4cm）2枚

補助者証更新 補助者本人写真（3cm×4cm）2枚・更新手数料2,000円

会議録

鳥取県土地家屋調査士会

令和7年度 第3回理事会

鳥取県土地家屋調査士会

日 時 令和7年7月4日（金）

午後1時30分～午後5時00分

場 所 倉吉市 上井コミュニティセンター

2階視聴覚室

会長挨拶

議事録作成者

議事録署名者選任

報告事項

1. 会議・事業 (1) 会長報告

2. 会員の異動

3. その他

協議事項

1. 総合

(1) 各部事業の具体案について

2. 総務部

(1) 次年度総会会場及び日程について

(2) 三者協議会の意見募集について

(3) 筆界調査委員の推薦について

(4) 土地家屋調査士戸籍謄本・住民票の写し等職務上請求書取扱管理規程の一部改正について

(5) 鳥取県土地家屋調査士会会則一部改正について

3. 財務部

(1) 令和7年度予算案作成資料について

(2) 事務局デスクトップパソコンの入替えについて

(3) 互助会 災害給付金について

(4) 事務局職員賞与支給について

4. 業務部

(1) 令和7年度第1回業務研修会について

5. 広報部

(1) 全国一斉不動産表示登記無料相談会について

(2) 出前授業について

6. その他

令和7年度 第4回理事会 (Zoom)

鳥取県土地家屋調査士会

日 時 令和7年9月12日（金）

午後2時00分～午後4時55分

場 所 各事務所、事務局

会長挨拶

議事録作成者

議事録署名者選任

報告事項

1. 会議・事業

2. 会員の異動

3. その他

協議事項

1. 総合

(1) 中プロ担当者会議について

2. 総務部

(1) (センター) 境界問題合同無料相談会について

3. 財務部

(1) 財務検討会の答申について

(2) 令和7年度大規模災害対策募金について

(3) 令和7年度親睦事業について

(4) 第38回日調連親睦ゴルフ鹿児島大会の協賛品について

4. 業務部

(1) 研修管理システム manaable の登録促進について

(2) 日調連ウェブ研修会について

5. 広報部

(1) 「暮らし・経営なんでも相談」について

(2) 士業勉強会について

(3) 「空き家・空き土地及び不動産こまりごとなんでも相談会」について

(4) 会報のデジタル化・配布方法について

(5) 鳥取県森林組合連合会への講師派遣について

(6) 出前事業について

会 議 錄

公益社団法人 鳥取県公共嘱託登記土地家屋調査士協会

令和7年度 第1回理事会

公益社団法人 鳥取県公共嘱託登記土地家屋調査士協会

日 時 令和7年7月11日（金）

午後1時45分～午後5時20分

場 所 鳥取市 鳥取県土地家屋調査士会

3階 事務局会議室及びZoom

報告事項

1. 会議・事業
2. 令和6年度及び令和7年度事業収益
3. 業務進行状況の報告
4. 各部報告
5. 社員の異動
6. その他

協議事項

1. 総務部

- (1) 事業年度経過3ヵ月以内の県への提出書類について
- (2) 総会議案書について
- (3) 外部理事・外部監事のプロフィール等について
- (4) 総会の運営・進行について
- (5) 新体制に伴う第3回理事会開催について
- (6) 執務規程の変更について
- (7) 事務局の夏季休暇について

2. 経理部

- (1) 令和7年度予算及び令和6年度の実績について
- (2) 令和6年度決算について

3. 業務部

なし

令和7年度 第2回理事会

公益社団法人 鳥取県公共嘱託登記土地家屋調査士協会

日 時 令和7年8月22日（金）

午後4時45分～午後4時50分

場 所 鳥取市 鳥取県立生涯学習センター

県民ふれあい会館 5階

協議事項

1. 理事長の互選について

令和7年度 第3回理事会

公益社団法人 鳥取県公共嘱託登記土地家屋調査士協会

日 時 令和7年8月23日（土）

午前9時30分～午前10時55分

場 所 鳥取市 鳥取県土地家屋調査士会

1階 桐友ホール

協議事項

1. 業務分掌・官公署担当責任者・地区関係・選定委員の決定について

令和7年度 第4回理事会

公益社団法人 鳥取県公共嘱託登記土地家屋調査士協会

日 時 令和7年9月20日（土）

午前9時30分～午前11時30分

場 所 鳥取市 鳥取県土地家屋調査士会

3階 事務局会議室

報告事項

1. 会議・事業
2. 令和7年度事業収益
3. 業務進行状況の報告
4. 各部報告
5. 社員の異動

協議事項

1. 総務部

- (1) 事業年度3ヵ月以内の県への提出書類について
- (2) ホームページについて
- (3) 総会で出された要望について
- (4) 役員賠償責任保険について

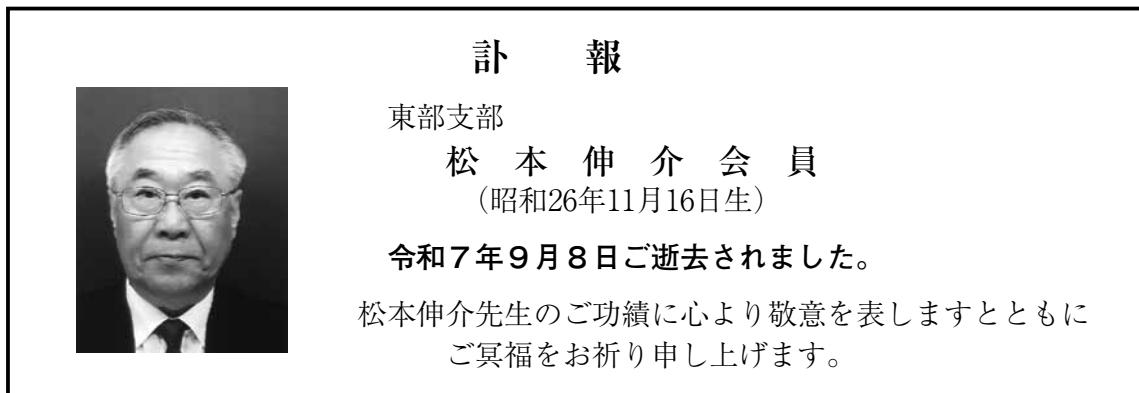
2. 経理部

- (1) 今年度予算執行について

3. 業務部

- (1) 選定委員会の開催について

4. その他



◇会の動き

年	月	日	主 要 会 務	摘 要
7	7	24	全公連研修会（Web）開催 太田理事長出席	於 事務局
7	7	24	事務局P C入替作業実施	於 事務局
7	8	3	全国一斉不動産表示登記無料相談会開催 相談員 藤田義彦会員、遠藤公章会員、森本和彦会員、安谷潔美会員、受付等総括 福山広報部長	於 エースパック未来中心
7	8	5 ~ 6	全調政連第2回会長会議開催 贊川会長出席	於 東京土地家屋調査士会館
7	8	6	中プロ役員会開催 中川会長、花岡中プロ理事（web）出席	於 山口県土地家屋調査士会館
7	8	6	第1回財務部会開催	於 中島事務所
7	8	22 ~ 24	第20回土地家屋調査士特別研修【集合研修・総合講義】開催 鳥取会1名受講	於 広島県土地家屋調査士会館
7	8	22	第2回財務検討会開催 中島財務部長、妹尾理事、永美理事、贊川・遠藤・野田会員出席	於 事務局
7	8	22	公団協会第41回通常総会・第2回理事会開催	於 鳥取県立生涯学習センター (県民ふれあい会館)
7	8	23	公団協会第3回理事会開催	於 桐友ホール
7	8	30	第2回広報部会（Zoom会議）開催	於 各事務所
7	9	1	第1回鳥取県土業団体連絡協議会開催 福山広報部長出席	於 鳥取ワシントンホテルプラザ
7	9	4	全国広報担当者向けセミナー（1回目）開催（電子会議） 福山広報部長出席	於 福山英雄事務所
7	9	4	法務局筆界特定室とセンターとの打合せ会（2回目）開催	於 鳥取地方法務局
7	9	6	第20回土地家屋調査士特別研修【考査】開催 鳥取会1名受講	於 広島県土地家屋調査士会館
7	9	8	司調合同会議（Zoom会議）開催 中川会長、安養寺・福山・中島副会長出席	於 各事務所
7	9	12	第4回理事会（Zoom会議）開催	於 各事務所、事務局
7	9	18	全国広報担当者向けセミナー（2回目）開催（電子会議） 福山広報部長出席	於 福山英雄事務所
7	9	19	第1回正副会長会議開催	於 事務局
7	9	19	第1回業務研修会開催	於 鳥取市民会館
7	9	20	公団協会第4回理事会開催	於 事務局
7	9	21 ~ 22	令和7年度土地家屋調査士新人研修（東京会場）開催 鳥取会1名受講	於 東京ドームホテル

年	月	日	主 要 会 務	摘 要
7	9	25	出前授業実施 講師 中島猛副会長、PP操作 中島隆義会員、撮影 福山広報部長	於 米子工業高等専門学校
7	9	26	中公連第37回通常総会開催 本会 中川会長、政連 賢川会長出席	於 ANAクラウンプラザホテル米子
7	10	3	令和7年度中国地区土地政策推進連携協議会鳥取県講演会・講習会及び用地担当者研修会開催 中川会長、妹尾理事出席	於 エースパック未来中心
7	10	7 ~ 8	第1回全国会長会議開催 中川会長出席	於 東京ドームホテル
7	10	18	東部支部会員親睦事業「袋川清掃事業・親睦会」開催	於 鳥取市 袋川沿い
7	10	23	公団協会鳥取県立入検査実施	於 事務局
7	10	26	「暮らし・経営なんでも相談」開催 相談員 福山英雄会員、森木琢磨会員、桃実孝啓会員	於 鳥取県立生涯学習センター(県民ふれあい会館)
7	10	26 ~ 27	日調連親睦ゴルフ鹿児島大会開催	於 鹿児島県指宿市
7	11	7 ~ 8	政連中四国ブロック管内会長会議開催 賢川会長出席	於 岡山県土地家屋調査士会館
7	11	10	第2回業務部会・研修委員会開催	於 事務局
7	11	11	空き家・空き土地不動産こまりごと無料相談会開催 相談員 恩部正稔会員・黒見誠会員	於 米子コンベンションセンター
7	11	20	空き家・空き土地不動産こまりごと無料相談会開催 相談員 田中正人会員	於 エースパック未来中心
7	11	20	令和7年度第2回森林経営管理制度推進研修会 講師派遣 野田幸洋会員	於 倉吉体育文化会館 中研修室
7	11	21	日調連令和7年度ウェブ研修会開催(ハイブリッド方式)	於 各事務所、倉吉体育文化会館
7	11	25	第2回方位編集会議開催	於 事務局
7	11	28 ~ 29	中プロ担当者会議開催 中川会長、花岡中プロ理事、安養寺総務部長、中島財務部長、國米業務部長、福山広報部長、妹尾センター長出席	於 広島県土地家屋調査士会館
7	11	28	中プロ役員会開催 中川会長、花岡中プロ理事出席	於 広島県土地家屋調査士会館

◇会員の異動

区 分	支 部	氏 名	異動内容	年 月 日
退 会・業 務 廃 止 届 出	東部	有 田 敬	〒680-0022鳥取市西町三丁目121番地	R7.10.16

◇補助者の異動

事 由	支 部	補 助 者 氏 名	法 人 会 員 名	年 月 日
解職	東部	前 田 文 代	有田 敬事務所	R7.7.31
解職	東部	松 本 典 子	松本伸介事務所	R7.9.8
解職	東部	松 本 愛	松本伸介事務所	R7.9.8
使用	東部	松 本 愛	松本大司事務所	R7.10.9
解職	東部	田 中 香代子	有田 敬事務所	R7.10.16
使用	中部	林 義 明	藤田義彦事務所	R7.11.17

◇行事予定

年 月 日	行 事 ・ 事 業	備 考
令和7年12月3日	境界問題合同無料相談会	於 鳥取地方法務局米子支局
令和7年12月5日	第5回理事会	於 事務局
令和7年12月5日	本会、政連、公団協会合同会議	於 桐友ホール
令和7年12月11日	公団第5回理事会	於 事務局
令和7年12月12日	土地家屋調査士法施行規則第39条の2の規定による調査	於 鳥取地方法務局本局・倉吉支局・米子支局
令和8年1月14日～15日	第2回全国会長会議・賀詞交歓会	於 東京ドームホテル
令和8年3月17日～18日	全調政連第26回定期大会・第1回会長会議	於 都市センターホテル

事務局からの連絡

※期限前の更新をお願いいたします。

会員証・補助者証について期限をご確認のうえ更新をお願いいたします。

(注意: 事務局より期限切れの連絡はいたしません。)

必要書類 会員証更新 会員本人写真（3cm×4cm）2枚

補助者証更新 補助者本人写真（3cm×4cm）2枚・更新手数料2,000円

編集後記

日本人初の女性総理大臣誕生「女性の輝き」や、（石破前総理大臣は本当に良く頑張られたと思っています。）ドジャース優勝「和の結束」が今、世界で熱い視線を浴びています。私たちに大きな勇気と感動を与えてくれたことは間違ひありません。この上昇気流が更なる国難を乗り切る社会全体の活力となることを願ってやみません。

安 谷 潔 美

事務局 年末年始休日のお知らせ

12月29日（月）～1月2日（金）

年末年始休日のため事務局を閉館致します。
緊急の場合は本会役員の自宅まで連絡をお願いします。

方 位 第173号

発行日 令和7年12月18日
発 会 鳥取県土地家屋調査士会

鳥取市西町1丁目314-1
TEL (0857) 22-7038
FAX (0857) 24-3633

SOKKIA



Silky-Drive

**Silky Drive® 搭載で滑らかな操作性!
従来比2倍の追尾性能と
旋回スピード10%向上を実現!**

iX-1500/700 series
intelligence X-ellence Station

(iX-1500 自動追尾/iX-700 自動視準)

測距精度 : 1.0mm+2ppm
測角精度 : 3"(3" モデル) / 5"(5" モデル)
防塵防水 : IP65
旋回速度 : 200°/秒
Windows Embedded Compact7 搭載



iM100
Series

- エントリーマニュアル TS
- 新設計 EDM
- 測距精度 1.5mm+2ppm
- ノンプリズム測定最大 1,000m



GCX3

- 手のひらサイズの GNSS 受信機
- QZSS/BeiDou 対応
- 10 時間の連続観測

【測量機器に関するご質問・ご相談】
ソキア測量機器コールセンター
フリーダイヤル
0120-78-4100

【デモンストレーションのご要望・資料請求先】
有限会社 楠衡器製作所 TEL:0857-26-2266
有限会社 松村計量器店 TEL:0859-33-5311
株式会社 ソキワーク TEL:0852-31-4300



Trimble S7

ビデオサーチからスキャン機能まで
多機能サポートトータルステーション



Trimble R12i
+登記多角点観測オプション

手軽な斜め観測と便利なオプションで
GNSS 観測を誰でも簡単に確実に



Trimble X9

機動力と品質を兼ね備えたミドル機。
一步先の性能が求められる業務に

Trimble が提案する最新ソリューションで 日々の測量作業を革新

いつでも、どこでも、新しい測量体験を。

お問い合わせ先

株式会社 トリンブルパートナーズ中国 岡山営業所

〒700-0976 岡山県岡山市北区辰巳 8-101 コーポことぶき

TEL: 086-242-3020 FAX: 086-242-3022

<http://www.tp-c.jp/>

株式会社 ニコン・トリンブル

<https://www.nikon-trimble.co.jp/>

測量機器総合保険 (動産総合保険) のご案内

日本土地家屋調査士会連合会共済会 測量機器総合保険の特徴

「土地家屋調査士賠償責任保険」とは異なりますのでご注意ください。

会員が所有・管理する測量機器(製品Noのある機器に限る)について

業務使用中、携行中、保管中等の
偶然な事故による損害に対し、
保険金をお支払いします。

例えば

1

測量中誤って
測量機器を倒し壊れた。



2

保管中の測量機器が
火災にあい焼失した。



3

測量機器を事務所、自宅等
に保管中に盗難にあった。



等

●個別にご加入されるよりも保険料が割安です。

保険金額200万円の年間保険料

測量機器総合保険(本制度):30,000円

動産総合保険(個別加入):83,820円

約64%
割安!

●免責金額はありません。

このチラシは動産総合保険の概要をご説明したものです。詳細はパンフレット等をご覧ください。

ご加入ご検討の方、パンフレットをご希望の方は桐栄サービスまたは三井住友海上までご連絡ください。

保険期間

2025年4月1日午後4時から2026年4月1日午後4時まで

※保険期間の中途での加入もできますので、ご希望の場合には桐栄サービスまでご連絡ください。

お問い合わせ先

日本土地家屋調査士会連合会共済会

取扱代理店

有限会社桐栄サービス

東京都千代田区神田三崎町1丁目2-10

土地家屋調査士会館6F

TEL 03(5282)5166

引受保険会社

三井住友海上火災保険株式会社

広域法人部営業第一課

東京都千代田区神田駿河台3-11-1

TEL 03(3259)6692

土地家屋調査士の働き方を変える。



TREND REX

土地家屋調査士業務支援システム【トレンドレックス】

Windowsタブレットにも対応!

※一部機能を除く



土地家屋調査士の業務をワンパッケージでサポート!

「TREND REX」は、不動産表示登記業務に必要な各種書類の作成（登記申請書・委任状・不動産調査報告書等）から事件管理・顧客管理・立会の管理に至るまで、調査士業務の効率化および省力化をサポートします。

受託・事件管理

情報収集

調査・測量・図面作成

書面作成

調査報告書

登記申請書

オンライン申請

報酬額計算



30日間無料体験版ご提供中!

ホームページからダウンロードしてお試しいただけます。

福井コンピュータ株式会社

中四国営業所／広島市南区比治山本町16-35 広島産業文化センター11F

札幌・盛岡・仙台・水戸・宇都宮・高崎・新潟・長野・
さいたま・千葉・東京・川崎・静岡・名古屋・岐阜・
福井・京都・大阪・神戸・岡山・高松・松山・広島・
山口・福岡・熊本・別府・宮崎・鹿児島・那覇

●製品情報・カタログ請求・各種お問い合わせは

[福井コンピュータグループ総合案内]



0570-039-291

福井コンピュータ 検索

<https://const.fukuicompu.co.jp>



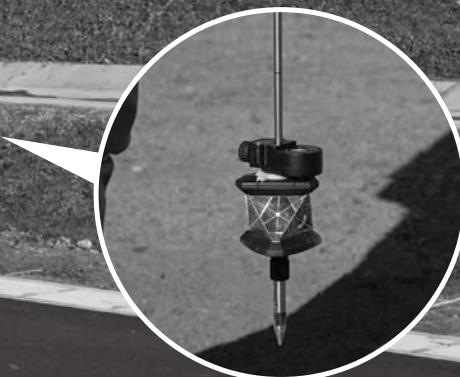
小さい！軽い！さらに速い！

滑らかな駆動で追尾性能と旋回スピードがアップ！

- ・クラス最速!* 新制御ブラシレスDC モーター
- ・クラス最小!* 高い機動性を誇る超コンパクトなボディ
- ・クラス最軽量!* モータードライブTS ながら5.9kg
- ・静音性を高め、洗練された操作性を実現
- ・測量作業がより快適に！ 優れた基本性能

*モータードライバータルステーションとして。2025年1月当社調べ

Silky-Drive®



Geodetic Total Station
GT-1500/700 シリーズ

有限会社 松村計量器店

〒683-0054 鳥取県米子市糀町1-163-4
TEL:0859-33-5311 FAX:0859-33-5312

株式会社 トフ・コンソキア ポジショニング・ジャパン

大阪営業所 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原1-5-15 進徳第六ビル 2階
URL : <https://www.topconpositioning.asia>